

国民健康保険傷病手当金支給証明書 (記入例)

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

被保険者氏名		国保 二郎			
①新型コロナウイルス感染症（発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む）により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況（発症日から休暇の終わりまで） 出勤は「○」、有給休暇は「△」、上記の事由による無給休暇は「×」、その他の休暇（賃金が生じる休暇）は「＝」、その他の休暇（公休日など賃金が生じない休暇）は「/」でそれぞれ記載してください。				左記の事由による 無給休暇の日数 （×の合計）	
令和 4 年 4 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			12 日	
令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31				
②新型コロナウイルス感染症（発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む）により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況（締め日が月末以外の場合は4か月） 出勤は「○」、有給休暇は「△」、上記の事由による無給休暇は「×」、その他の休暇（賃金が生じる休暇）は「＝」、その他の休暇（公休日など賃金が生じない休暇）は「/」でそれぞれ記載してください。				賃金が生じた日数の計 （○と△の合計）	
令和 3 年 12 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			24 日	
令和 4 年 1 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			24 日	
令和 4 年 2 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			24 日	
令和 4 年 3 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			27 日	
②の期間に対して、賃金を支払いましたか？		給与の種類	賃金計算	締日	
1. はい		<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 時間給	<input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 歩合給	10 日	
2. いいえ		<input checked="" type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> その他		支払日 1. 当月 2. 翌月 25 日	
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤労手当（賞与）は除く。					
支給した賃金内訳	期間	単価（円）	12月11日～1月10日分	1月11日～2月10日分	2月11日～3月10日分
	区分		(A) 支給額（円）	(B) 支給額（円）	(C) 支給額（円）
	基本給		900000	800000	1000000
	時給				
	手当				
	手当				
	手当				
現物給与					
計		900000	800000	1000000	
賃金支給総額（上記(A)～(C)の合計）			2700000円		
賃金計算方法（欠勤控除計算方法等）についてご記入ください。					
事業専従者の場合はご記入ください。 <input type="checkbox"/> 青色事業専従者 <input type="checkbox"/> 白色事業専従者					
令和 4 年 5 月 7 日					
上記のとおり相違ないことを証明します。					
事業所所在地	静岡県駿河区南八幡町10番40号				
事業所名称	株式会社 駿河サービス				
事業主氏名	国保 花子				
担当者氏名	国保 三郎	電話番号	123-456-7890		

発症日：4/5  
 休み始め：4/6  
 締め日：毎月10日 の場合、  
 直近3ヶ月の給与明細書は  
 (1) 2/11～3/10  
 (2) 1/11～2/10  
 (3) 12/11～1/10 の勤務分  
 になります。  
 ②の賃金内訳に対応します。

記入例は日曜日が定休日（公休日）で、4/5に有給休暇を取得の場合です。  
 発症日(4/5)から休暇の終わりまでの記載が必要です。  
 漏れなく記号（○、△、×、/）を記載してください。

記入例は日曜日と12/29～1/3が定休日（公休日）で、12/6、12/25、2/16、3/24に有給休暇を取得の場合です。  
 給与明細書の勤務日に合わせ、12月から3月までの、4か月分の記載が必要です。  
 漏れなく記号（○、△、×、/、＝）を記載してください。

該当の方に☑を記載してください。

担当者及び連絡先を必ず記載してください。

事業主が証明するところ